

1. コミュニティスクールとしての基本理念

－ 地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成 －

2. めざす学校像 ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

○保護者・地域と情報共有しながら協働し、大人も子どももつながる

○豊かな学び・確かな学びが実感できる、笑顔あふれる教育活動を創造する

3. めざす学校像実現に向けた重点目標 「地域とともにある学校」

(1) 保護者・地域との連携・協働で、特色ある教育活動と安心安全な学校づくりを進めます。

○学校運営協議会を中心とした保護者や地域に開かれた学校運営

○川崎の歴史・文化・人材を最大限に活用した地域関連学習の充実

○保護者・地域とともに作り上げる学校諸活動と、地域行事等への参加、貢献

○地域共有ゾーンの有効活用

○地域・家庭と連携した子どもの安心安全の確保と危機管理の充実

○学校情報の積極的な発信と学校公開

○学校環境整備

(2) 自分と仲間を大切にできる心と実践力を育む教育を進めます。

○組織的な子ども理解と、一人ひとりにあったきめ細やかな支援の充実

○いじめを見逃さない、居心地のよい魅力ある学校(学級)づくり

○確かな人権感覚と豊かな情操の育みによる自己肯定感の向上

○川崎小学校十か条に基づいた生徒指導

○保健指導・健康教育の充実と望ましい生活習慣づくり

○体力の向上

(3) 学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業改善を進めます。

○基礎学力の定着

○「書く力」・「読む・読み取る力」の育成と「ふり返し活動」の充実

○「主体的・対話的」な活動の展開と「深い学び」を実現する授業改善

○1人1台端末やデジタル教材の日常的で効果的な活用

○読書活動の充実と読書習慣の定着

○家庭学習と自学自習の習慣化

(4) 教職員が子どもたちの教育実践に力を発揮できる環境づくりを進めます。

○「明るく、仲良く、元気よく」校務に取り組む職場風土

○月45時間、年間360時間の時間外勤務上限遵守と休暇取得促進

○学校ボランティアによる業務負担軽減

○校務支援システム導入・運用による事務の効率化

○服務規律、法令順守意識の向上、ハラスメントの防止

4. 子ども像、教職員像

めざす川崎っ子像

- ①「川崎小学校十か条」を実行する子
- ② 自ら進んで学習し、思いを伝え合える子
- ③ 違いを認め、受け入れる子
- ④ 心身共に健康で、命を大切にする子
- ⑤ 自分と仲間、家族と地域を大切にする子

☆やさしく、かしこく、たくましく☆

めざす教職員像

- ①児童理解に努め、自らの専門性と指導力の向上に励む教職員
- ②創造的な発想と多くの対話で、教育課題に積極的に取り組む教職員
- ③開かれた学校づくりのため、保護者や地域との連携を深める教職員

☆明るく、仲良く、元気よく☆



明るく=可能性(子ども、同僚)を信じ、悲観することなく

仲良く=孤立を生まず、全員がかりで

元気よく=心身健康で、能動的に